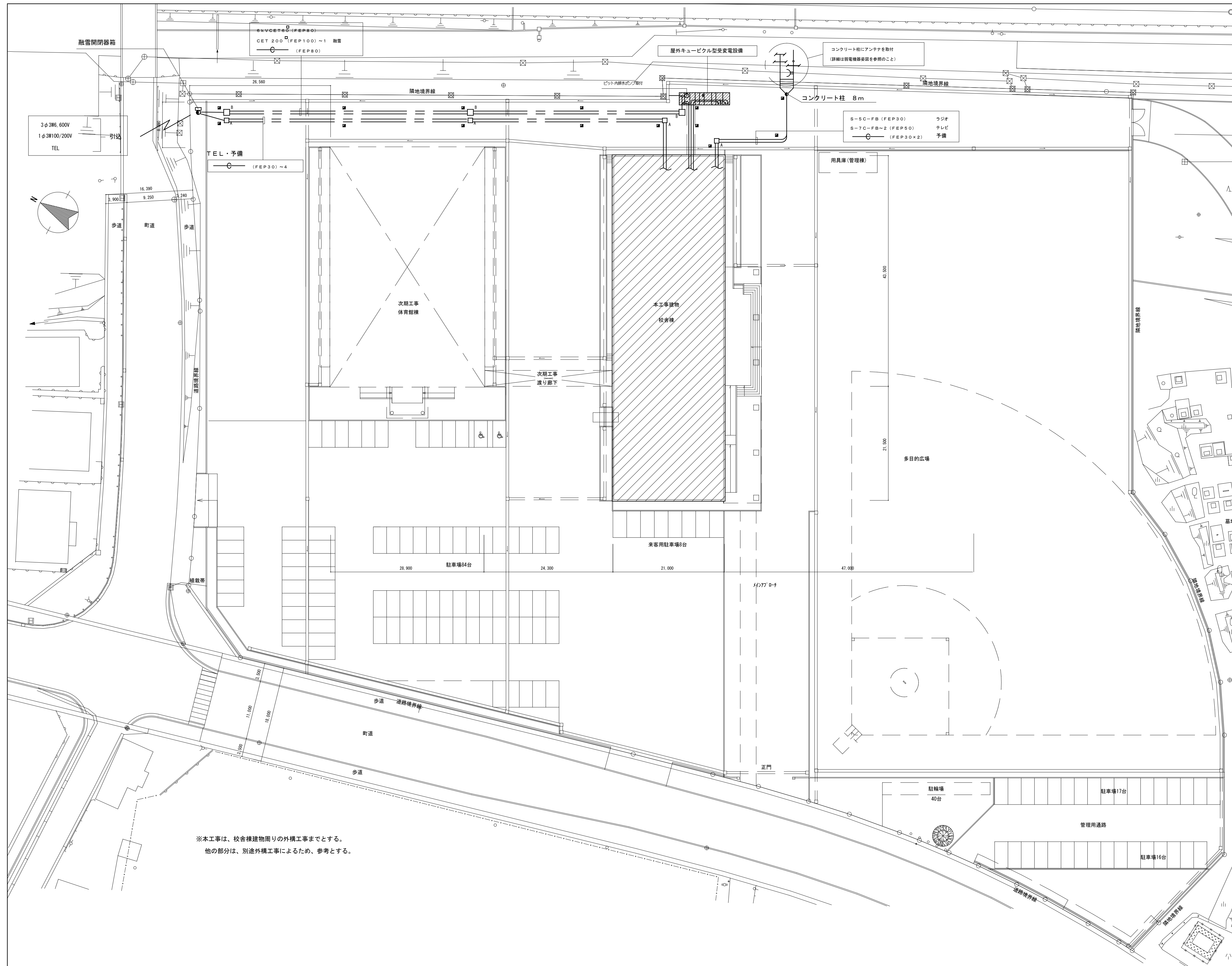


配置図・屋外電路図 1:400



付近見取図

注記

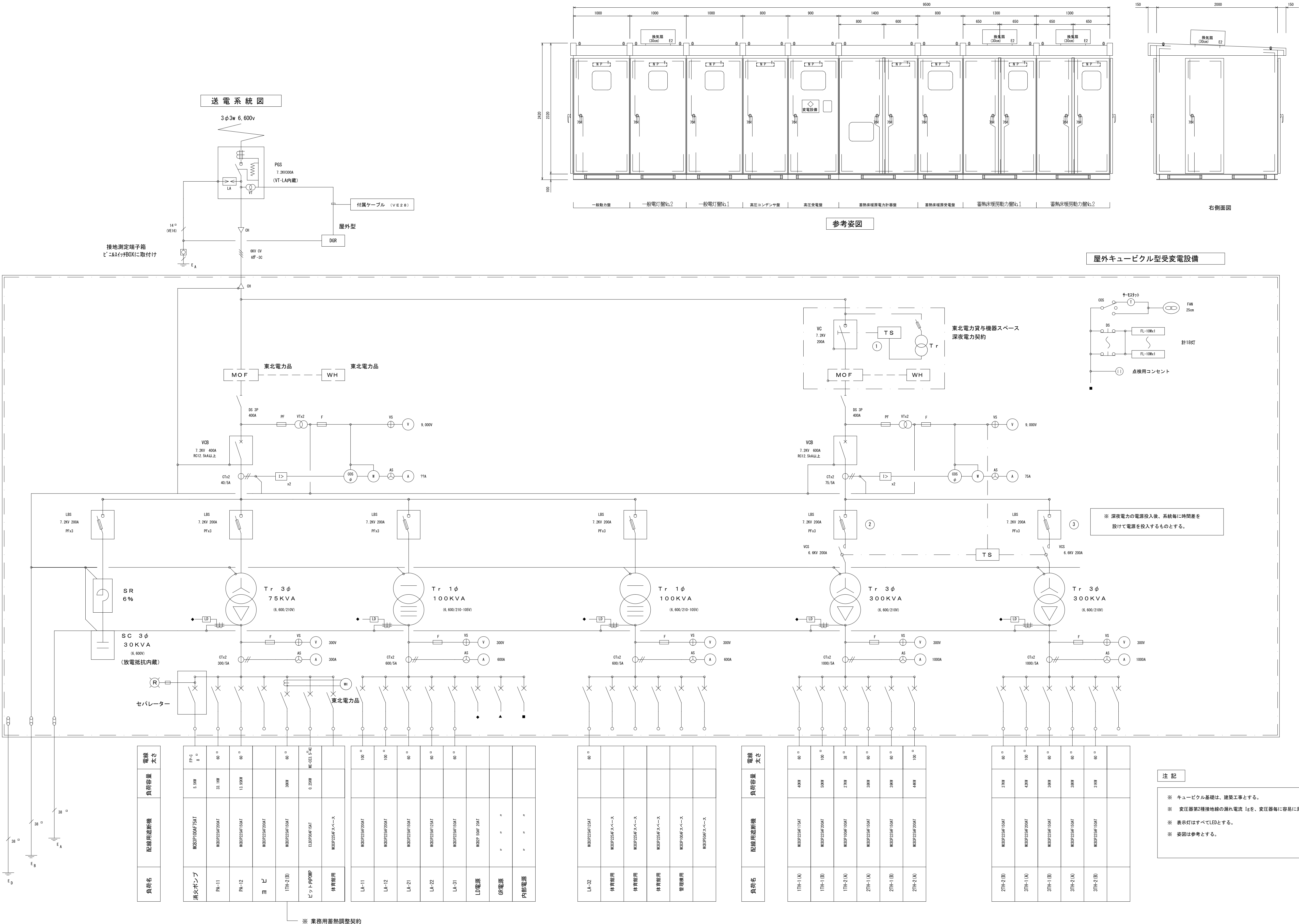
- ※ ケーブルの地中埋設深さで、特記無きものは $G \sim 600$ とする。
- ※ 地中埋設配線部分は埋設シート（2倍長： $W=300$ ）を布設して表示すること。
- ※ 受電柱・アンテナ設置用コンクリート柱に立ち上げる配管は電管と、エントランスキャップ止めとする。
- ※ 受電柱・アンテナ設置用コンクリート柱に立ち上げる配管は融着融結のつなぎ上げとする。
- ※ 高圧電線の接地工事については、送電系統図参照。
- ※ 受電柱に立ち上げる配管は適合するP管又は、異種管接続材料にて接続する。
- ※ 屋外に使用する支持金物類は、融着融結メッシュ（HDZ35）又はステンレス製とする。
- ※ 配線配管を建物内に引き入れる場合は、防水処理を完了させること。

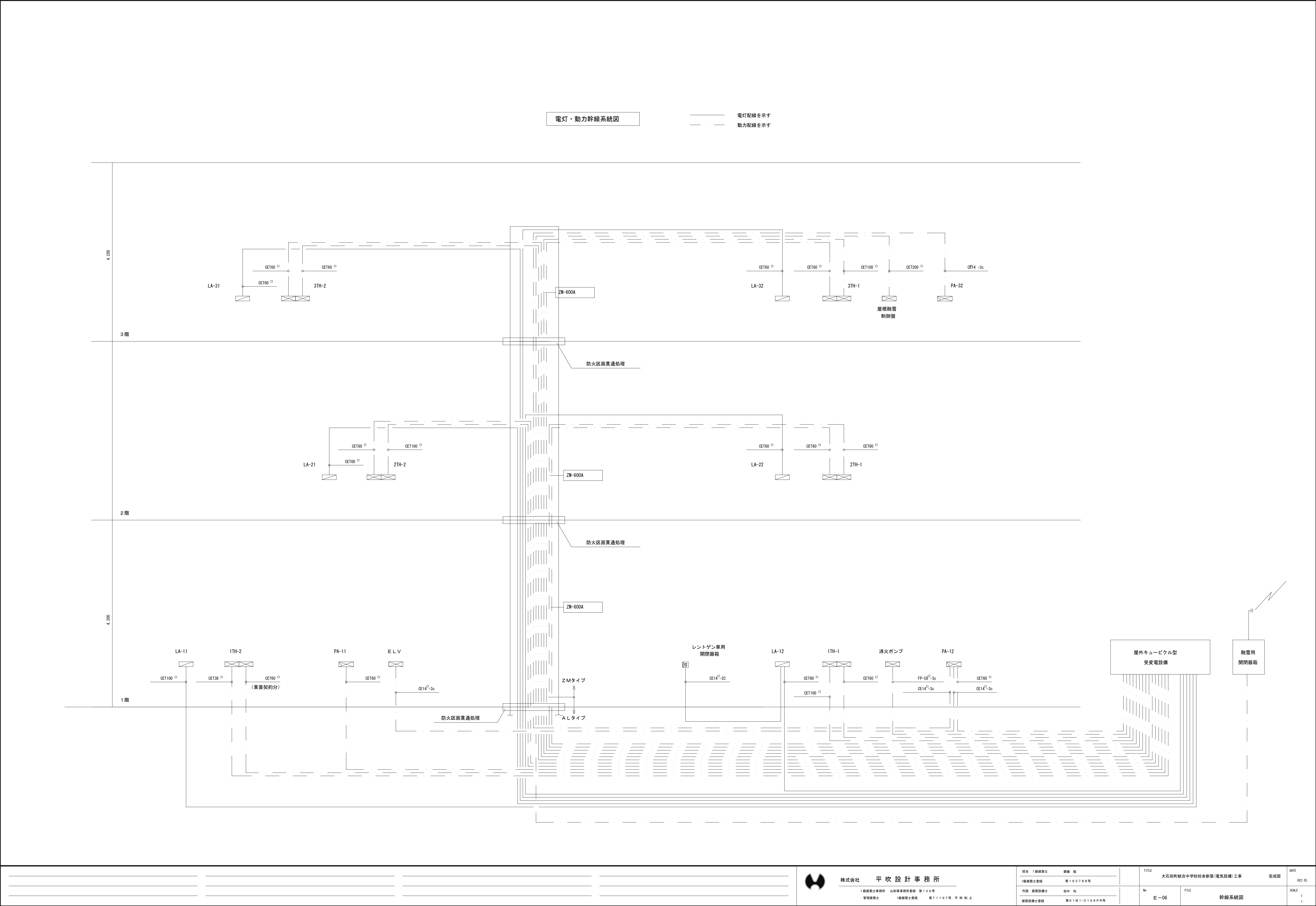
※ 凡例

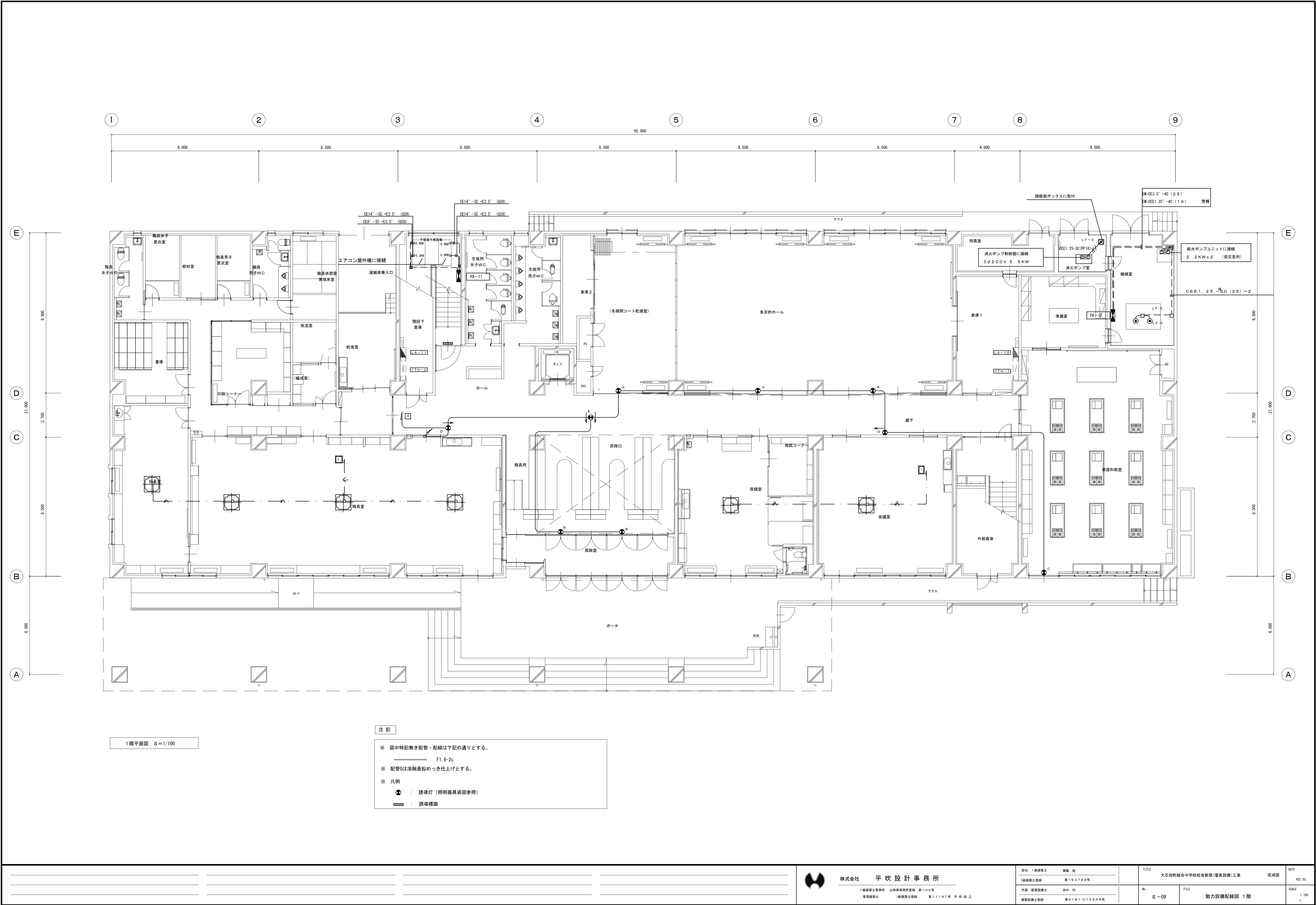
- ☒ : ケーブル埋設標準 コンクリート製 (舗装部分はキャッツアイ)
☐ A : ハンドホール H1-9 S8K-60
☐ B : ハンドホール H2-9 S8K-60

装柱機器表

受電柱	コンクリート柱190φ 14m 350kg 足場ボルト共 鉄柱金物1式 コンクリート掘かせ共
支線	2tロッド 38 [□] 鋼より線 支線ガード・玉ガイシ共
軽量鋼金	75x75x3 21x1800~1 75x75x3 21x1500~1 75x45x2 31x 600~1
気中閉閉器	7.2kv300A VT-LA内蔵型 DGR（ステンレス箱入）付
接地	EA 接地測定端子箱取付付
※ 装柱工事は、東北電力（株）外線工事基準に準じて施工する。	







注 記

※ 図中特記無き配管・配線は下記の通りとする。

—— F1.6-2c

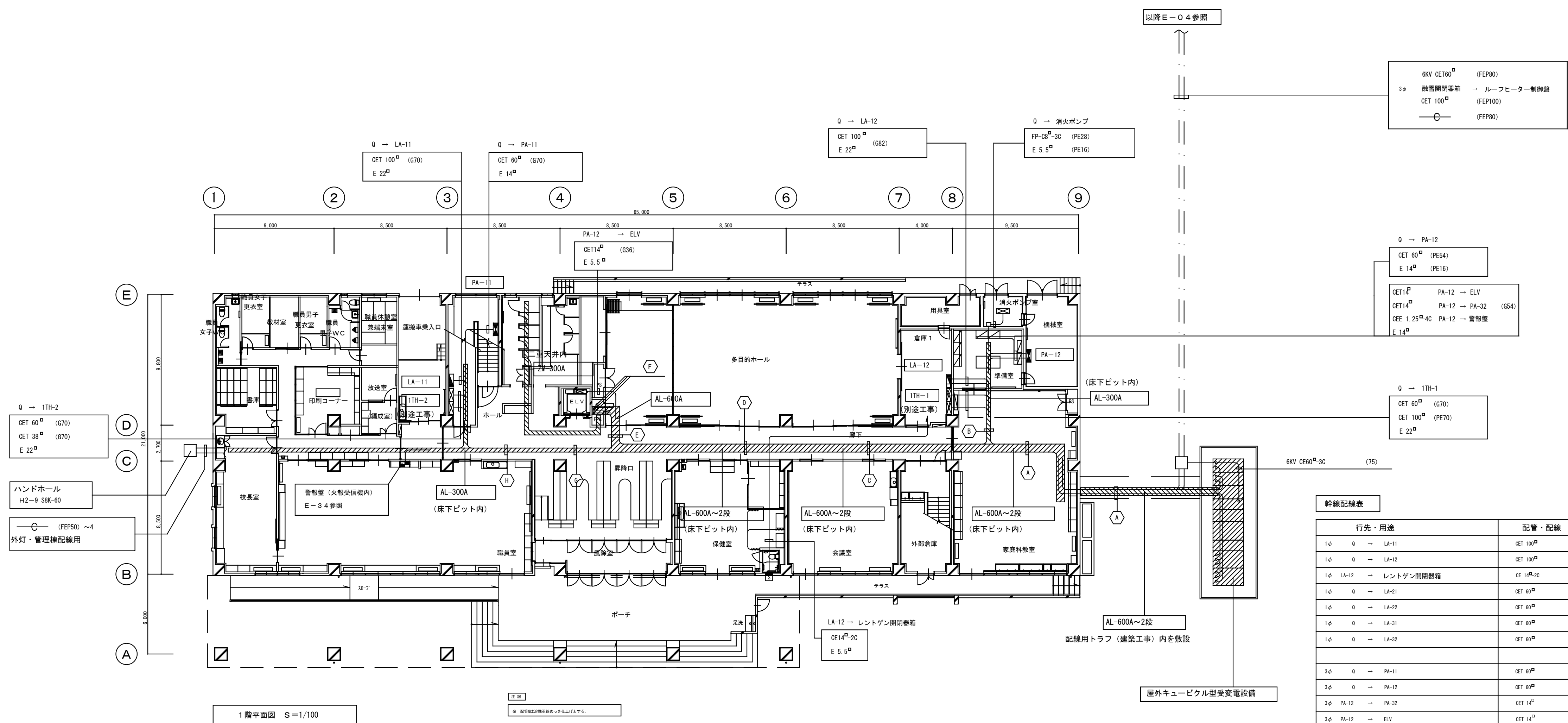
※ 配管⑥は溶融重鉛めっき仕上げとする。

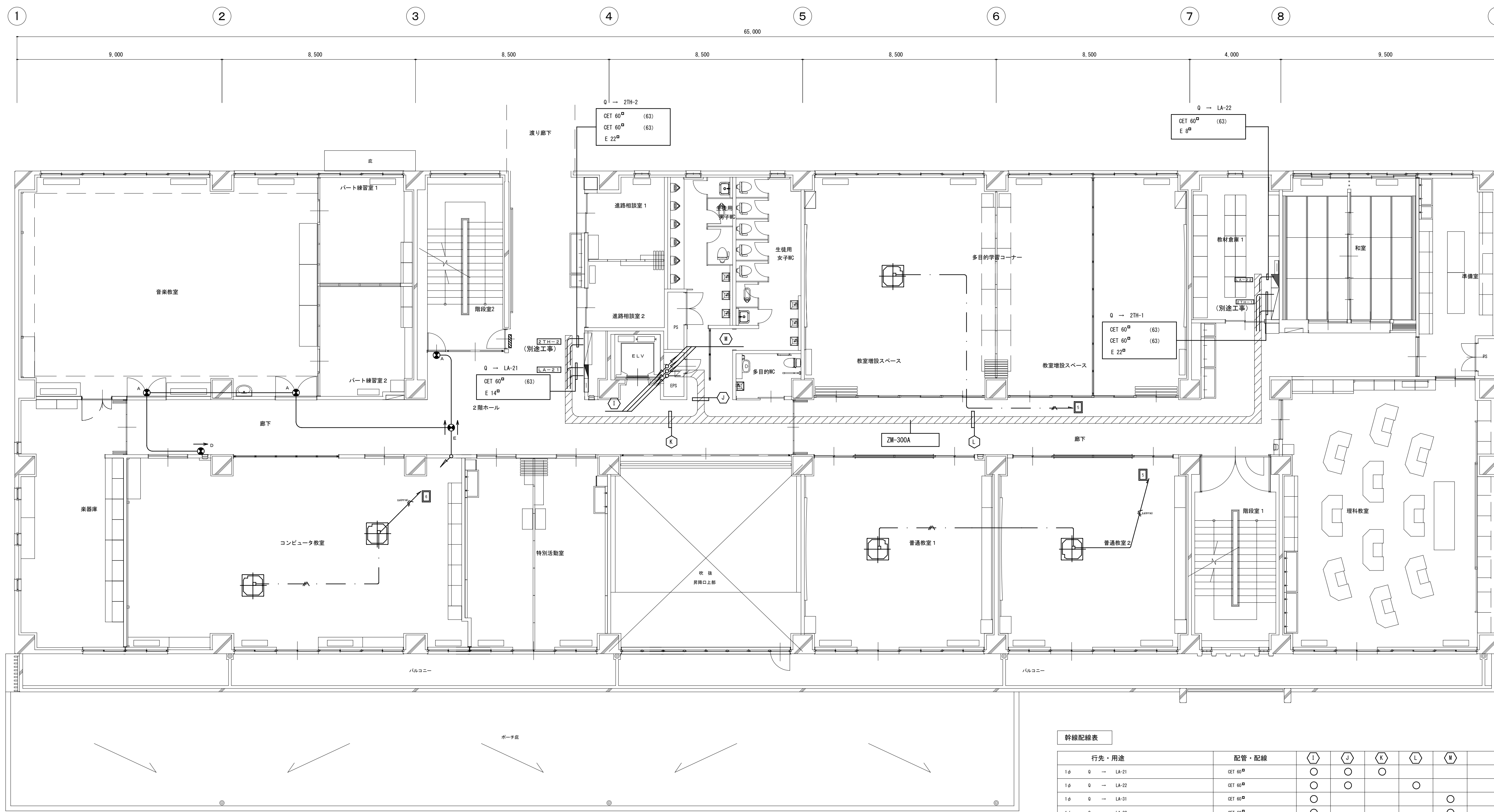
※ 凡例

● : 誘導灯 (照明器具表図参照)

//// : 誘導標識

1階平面図 S=1/100





2階平面図 S=1/100

注記

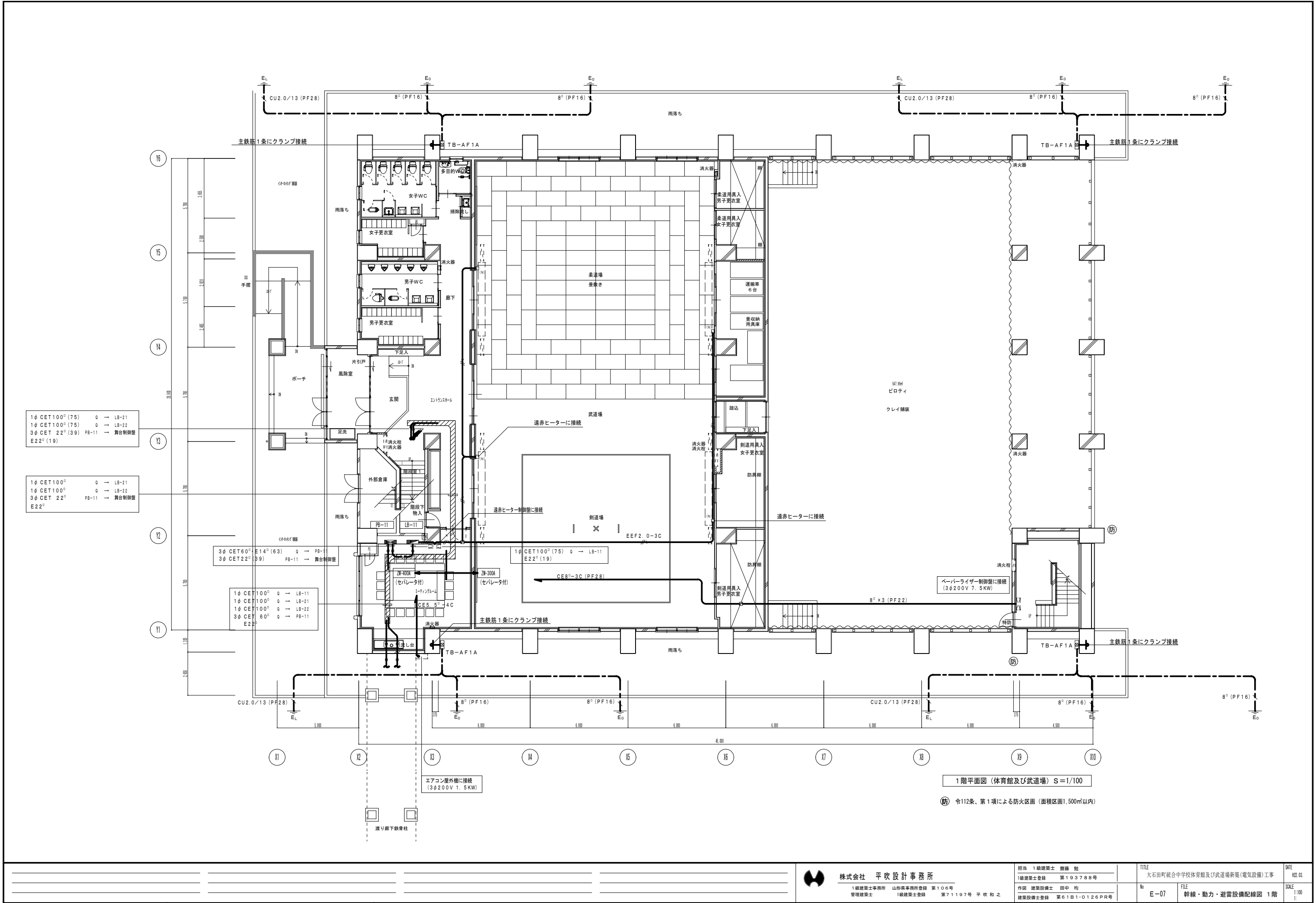
※ 図中特記無き配管・配線は下記の通りとする。

※ 凡例

：誘導灯（照明器具姿図参照）

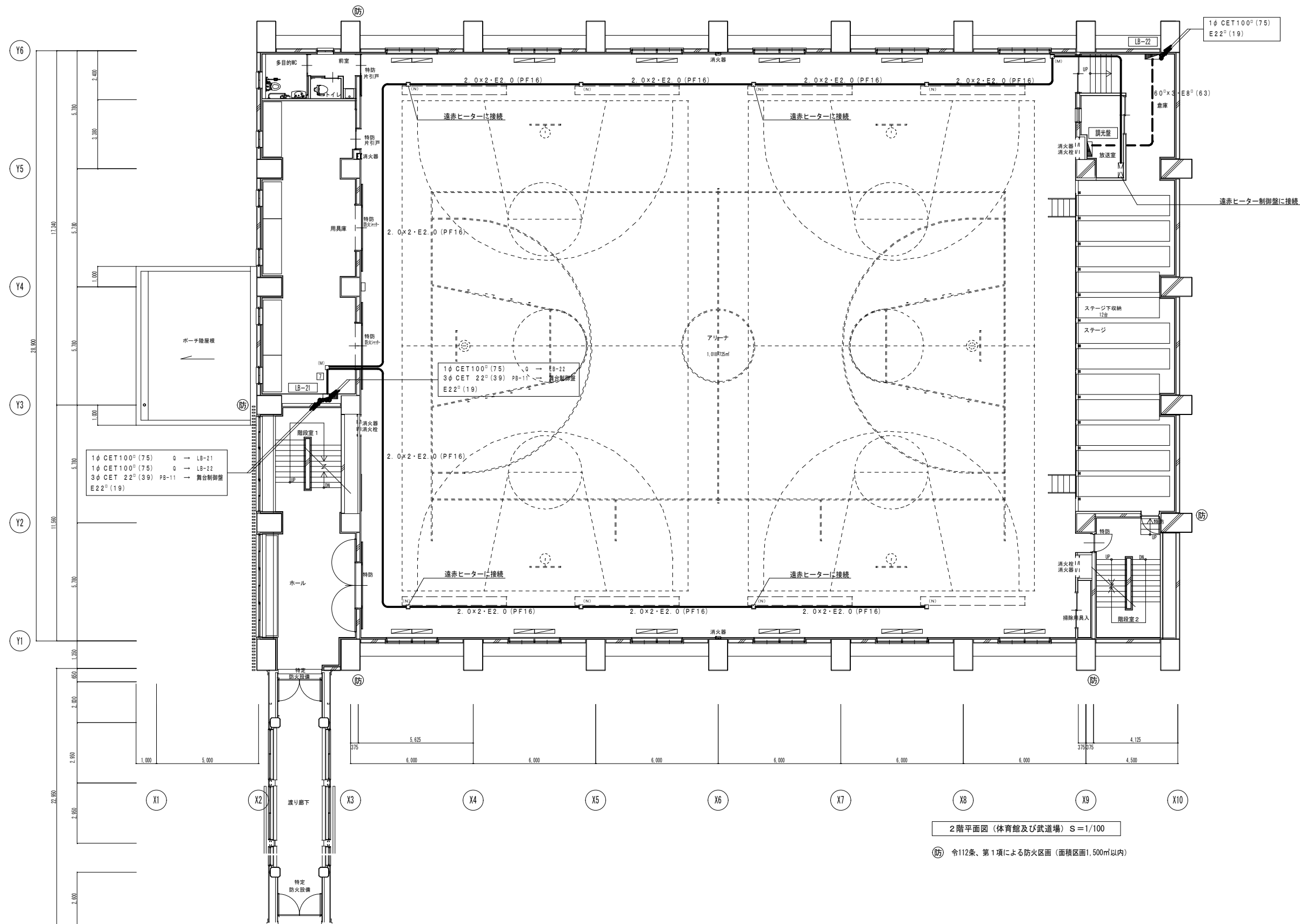
 : 誘導標識

行先・用途		記管・記線	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	
1.0	0 → LA-21	CEI 60 ^①	○	○	○			
1.0	0 → LA-22	CEI 60 ^②	○	○		○		
1.0	0 → LA-31	CEI 60 ^③	○				○	
1.0	0 → LA-32	CEI 60 ^④	○				○	
3.0	PA-12 → PA-32	CEI 14 ^①	○				○	
3.0	0 → ZTR-1	CEI 60 ^②	○	○		○		
3.0	0 → ZTR-1	CEI 60 ^③	○	○		○		
3.0	0 → ZTR-2	CEI 60 ^④	○	○	○			
3.0	0 → ZTR-2	CEI 100 ^⑤	○	○	○			
3.0	0 → ZTR-1	CEI 60 ^⑥	○				○	
3.0	0 → ZTR-1	CEI 100 ^⑦	○				○	
3.0	0 → ZTR-2	CEI 60 ^⑧	○				○	
3.0	0 → ZTR-2	CEI 60 ^⑨	○				○	
3.0	越雪閉閉器路 → ルーフヒーター制御盤	CEI 200 ^⑩	○				○	
アース		IE 38 ^⑪	○	○	○	○	○	



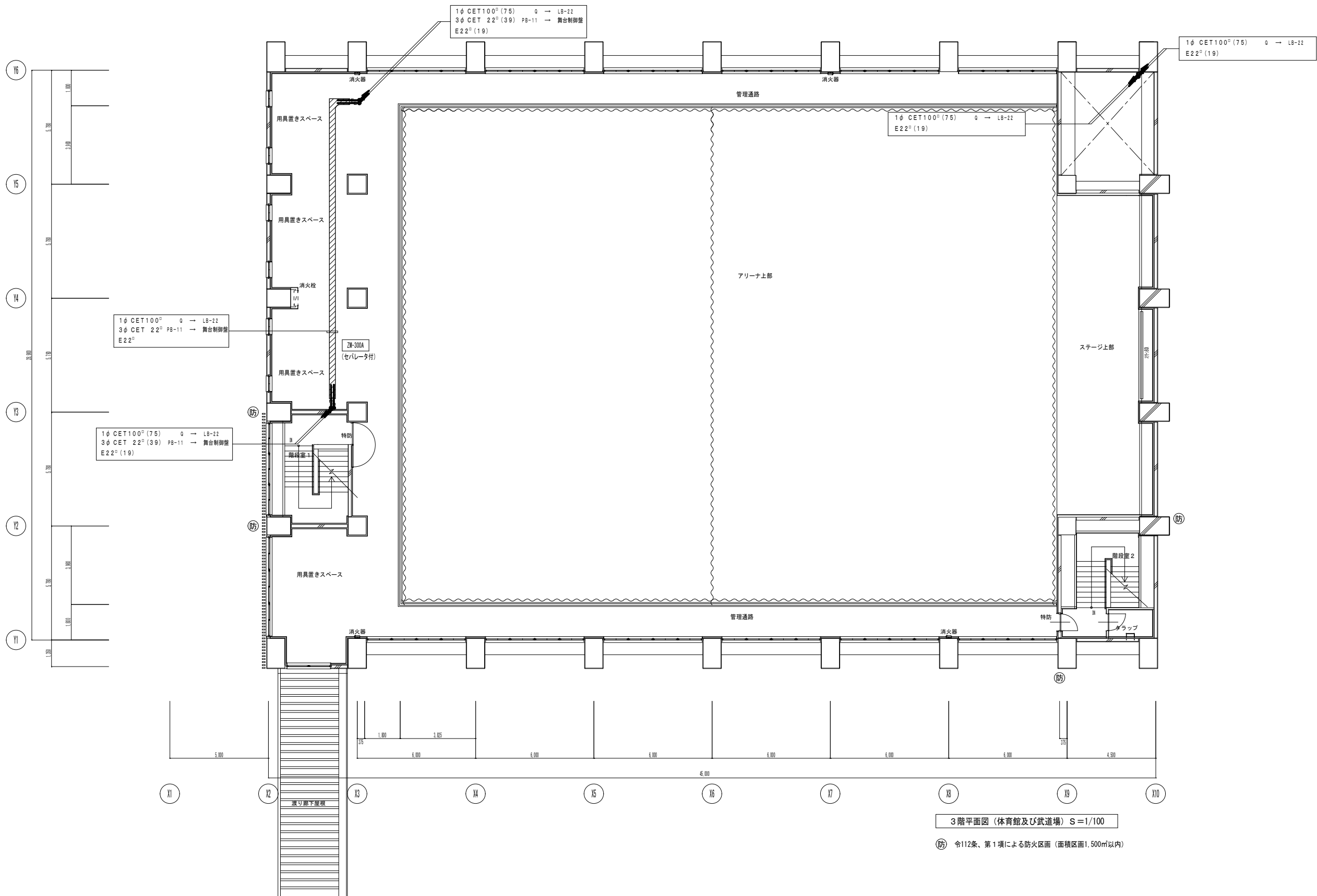
1 階平面図（体育館及び武道場）S=1/100

防 令112条、第1項による防火区画（面積区画1,500㎡以内）



2階平面図(体育館及び武道場) S=1/100

防 令112条、第1項による防火区画(面積区画1,500㎡以内)



3階平面図（体育館及び武道場）S=1/100

防 令112条、第1項による防火区画（面積区画1,500㎡以内）